

## 家畜衛生情報

### 中国における口蹄疫発生情報

#### 中国における発生概要（平成24年11月19日発生）

◎発生場所：遼寧省大連市（養豚場1農場）

◎発生日：平成24年11月19日（確定日：11月24日）

◎発生状況：養豚農場において43頭の豚に口蹄疫の症状が認められ、国立口蹄疫リファレンス研究所で口蹄疫ウイルスを確認

◎感染源：調査中

診断：ELISA、RT-PCR、ウイルス分離陽性

血清型：O型

対応：中国国内における移動制限、スクリーニング検査、施設等の消毒  
ワクチン接種（めん山羊 8,060頭、牛 6,141頭、豚 305頭）

◎その他：今回発生した遼寧省大連市は、日本向け飼料用稲わらの処理工場が集まっている場所です。動物検疫所では現在中国産稲わら等の輸入手続きを保留しております。輸入稲わら等の取扱いについては、農林水産省で現在検討中であり決定され次第皆様にお知らせします。

なお、既に輸入されている稲わら等については規制されておられません。

#### 【中国地図】

今回の発生：遼寧省大連市  
(2012年11月19日発生、O型)

平成24年9月以降の発生状況



前回の発生：チベット自治区  
(2012年9月6日発生、O型)

# 口蹄疫を疑う症状の早期通報について

口蹄疫の早期発見・早期通報のため、下記の症状1～3のうち1つ以上に該当する家畜を発見した家畜飼養者又は獣医師は、すぐに最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。

**対象家畜** 牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、豚及びいのしし

## 症状1

1. 39℃以上の発熱
2. 泡沫性流涎、跛行、起立不能、泌乳量の大幅な低下又は泌乳停止のいずれか
3. 口腔内、口唇、鼻腔内、鼻部、蹄部、乳頭又は乳房のいずれかに、水泡、びらん、潰瘍又は癒痕（以下水泡等）

以上の症状を呈している場合（鹿においては1及び3の症状を呈している場合）

## 症状2

同一畜舎（畜房）内で、口腔内等に水泡等を呈している家畜が複数頭いる場合

## 症状3

単飼では、隣接する畜房において、複数頭の哺乳畜が過去2日以内に死亡した場合  
又は

同一畜房内で、哺乳畜の半数以上が過去2日以内に死亡した場合

（不適切な飼養管理、急激な気温の変化、火災、風水害及び非常災害等原因が明らかな場合を除く）

口蹄疫防疫対策の再確認をお願いします。

中国をはじめアジア近隣国では、散発的に口蹄疫の発生が認められます。家畜保健衛生所からお配りしました、飼養衛生管理基準のパンフレットを確認しながら、農場の飼養衛生管理基準の遵守をお願いします。

異状の通報  
はこちらへ

| 家畜保健衛生所 | 電話番号         | 家畜保健衛生所 | 電話番号         |
|---------|--------------|---------|--------------|
| 佐久      | 0267-62-4123 | 飯田      | 0265-53-0439 |
| 上田支所    | 0268-23-1630 | 松本      | 0263-47-3223 |
| 伊那      | 0265-72-2782 | 長野      | 026-226-0923 |
| 県庁園芸畜産課 | 026-235-7232 |         |              |